

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2025年 第43週 (2025年10月20日～10月26日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】* 定点医療機関: COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

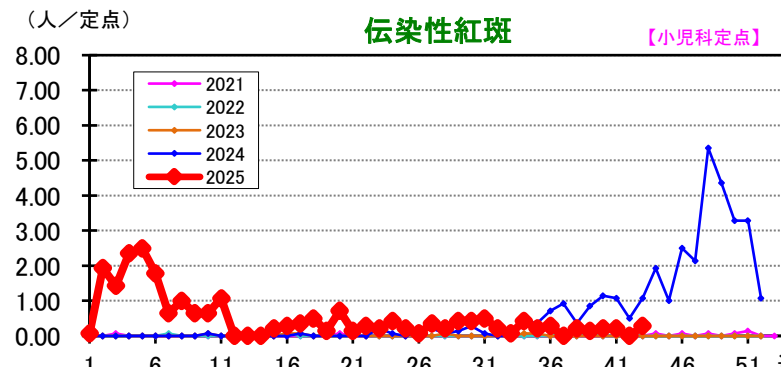
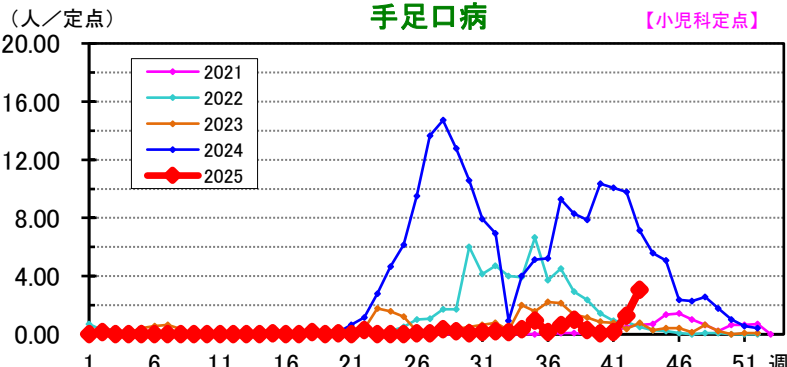
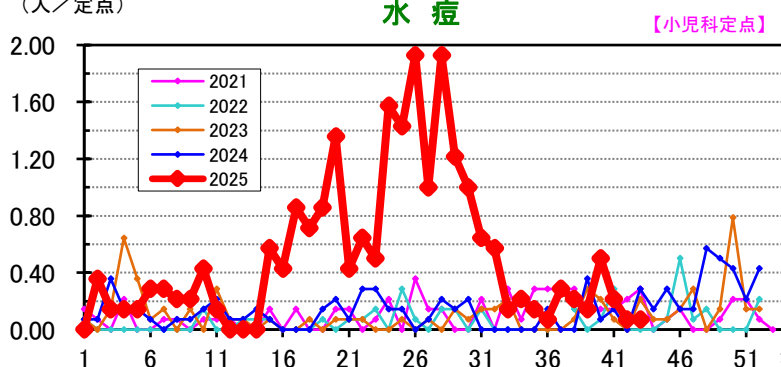
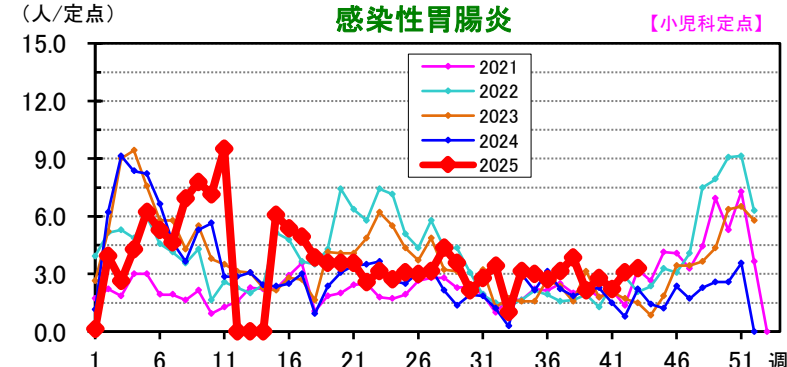
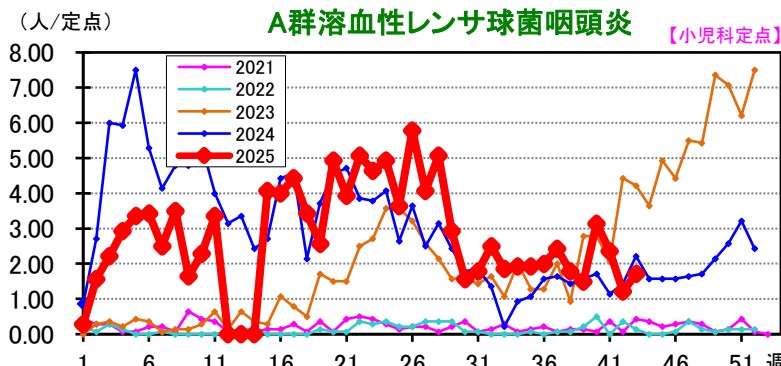
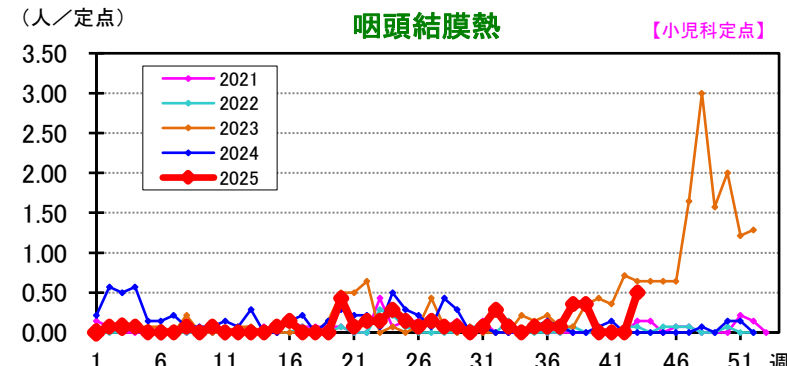
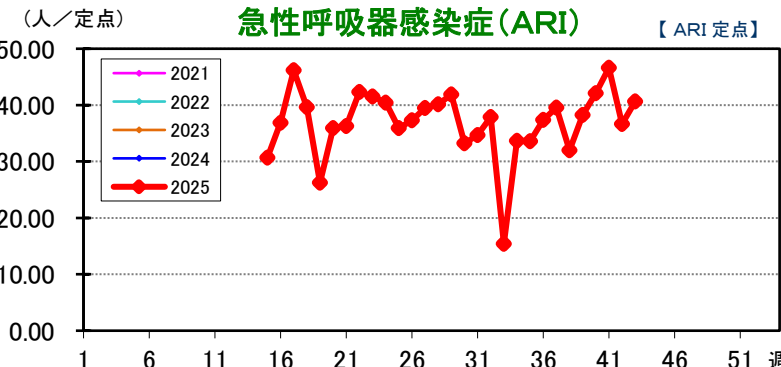
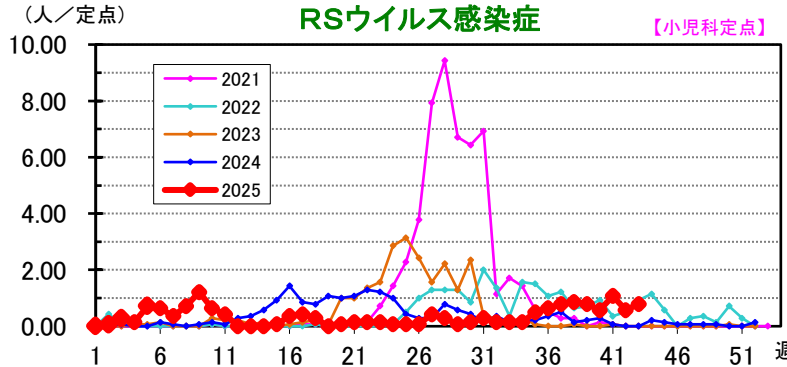
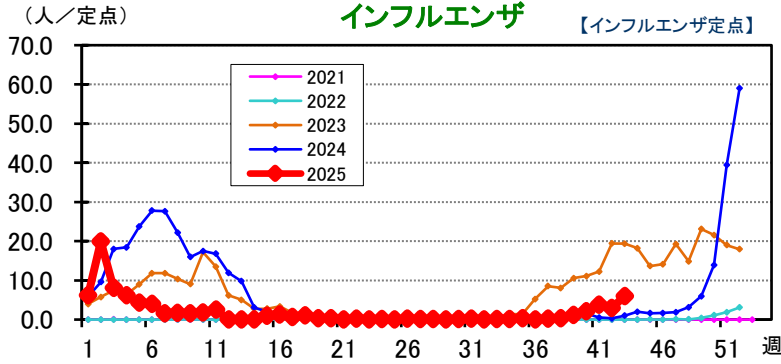
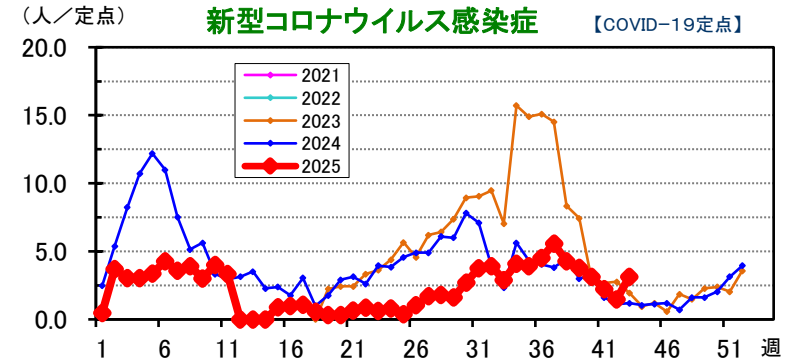
・インフルエンザの定点当たり報告数が6.00と増加しています。

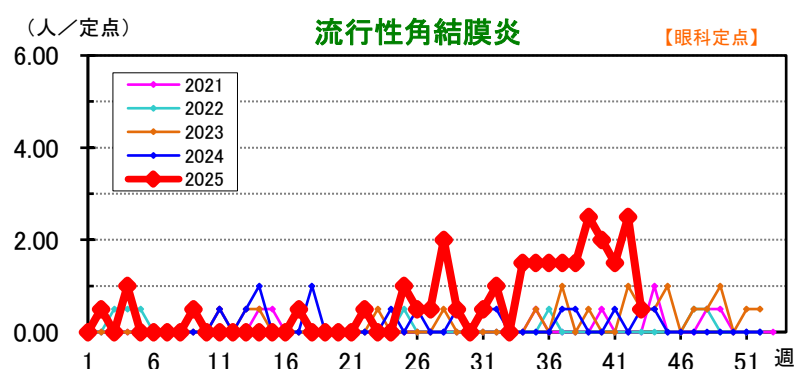
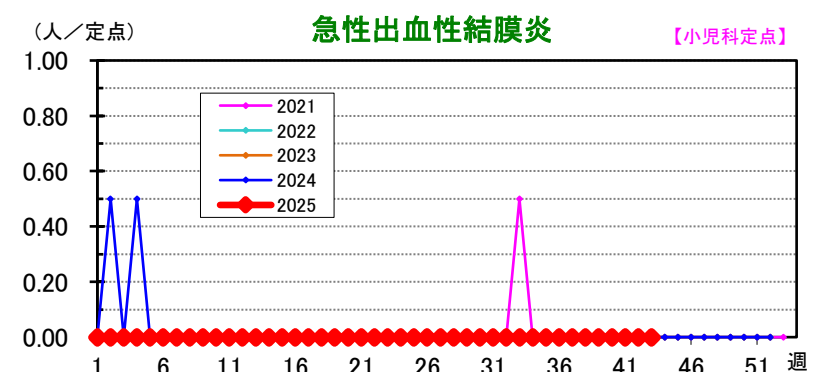
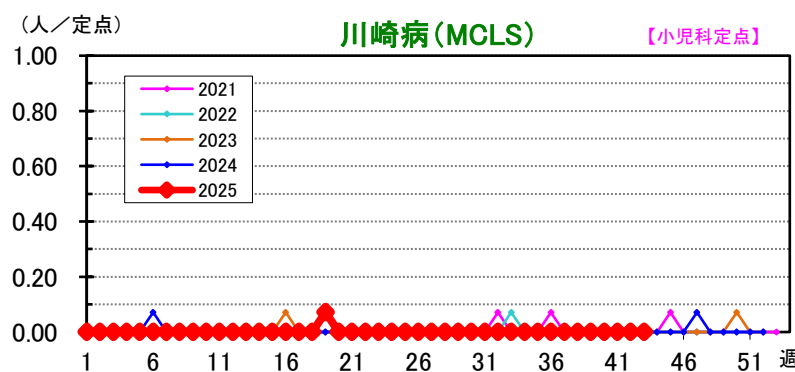
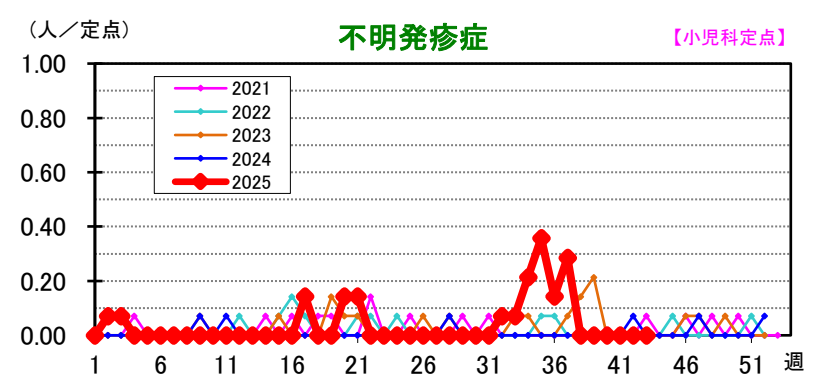
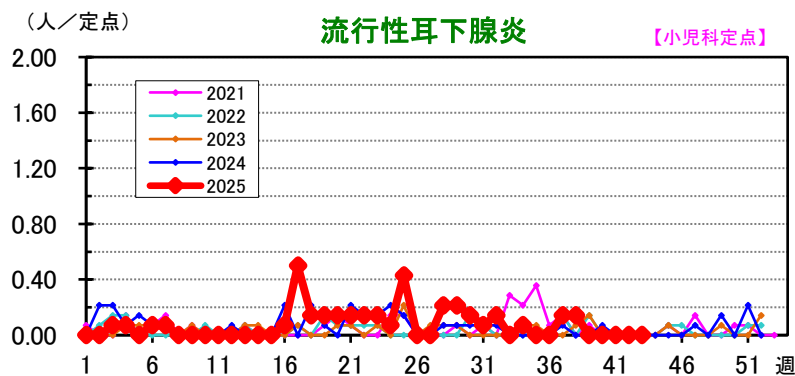
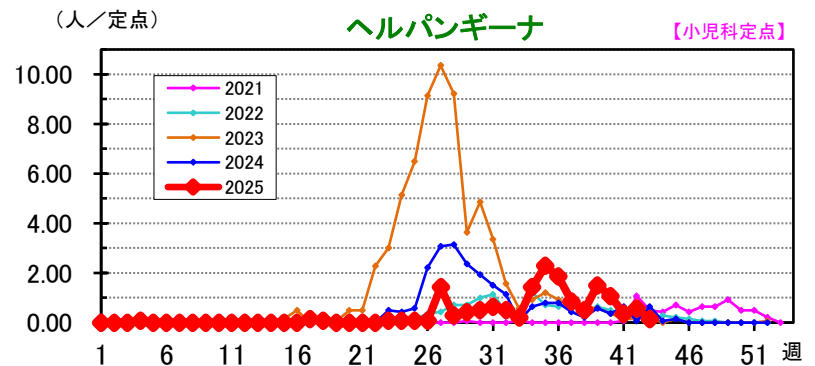
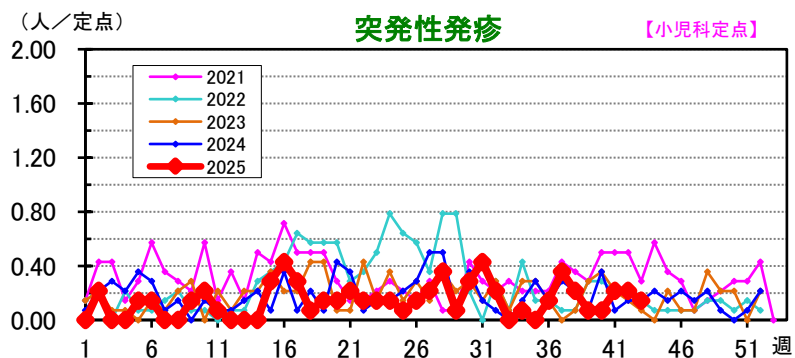
・手足口病の定点当たり報告数が3.07と増加しています。

【感染症集団発生状況(新規)】

・インフルエンザ3件(保育園)、感染性胃腸炎1件(保育園)の報告がありました。

・流行性角結膜炎1件(保育園)、手足口病1件(保育園)の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】
東京都感染症情報センター
<https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】
国立感染症研究所感染症情報センター
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	40週		41週		42週		43週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	66	3.14	47	2.24	31	1.48	66	3.14	2193
インフルエンザ	45	2.14	80	3.81	63	3.00	126	6.00	1811
RSウイルス感染症	8	0.57	15	1.07	8	0.57	11	0.79	223
急性呼吸器感染症(ARI)	884	42.10	979	46.62	770	36.67	854	40.67	22540
咽頭結膜熱	0	0.00	0	0.00	0	0.00	7	0.50	58
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	3.14	33	2.36	17	1.21	24	1.71	1736
感染性胃腸炎	39	2.79	31	2.21	43	3.07	46	3.29	2386
水痘	7	0.50	3	0.21	1	0.07	1	0.07	321
手足口病	1	0.07	2	0.14	18	1.29	43	3.07	144
伝染性紅斑	3	0.21	3	0.21	0	0.00	4	0.29	323
突発性発疹	1	0.07	3	0.21	3	0.21	2	0.14	94
ヘルパンギーナ	15	1.07	5	0.36	8	0.57	2	0.14	213
流行性耳下腺炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	51
不明発しん症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	25
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	4	0.19	3	0.14	5	0.24	1	0.05	52

毎年11月は「薬剤耐性(AMR)対策推進月間」です。薬剤耐性(AMR: Antimicrobial Resistance)とは、感染症の原因となる細菌に抗菌薬・抗生物質が効かなくなることであり、従来の抗菌薬が効かない薬剤耐性(AMR)を持つ細菌が世界中で増えてきています。薬剤耐性をもつ細菌を増やさないために、抗菌薬は医師の指示を守り、必要な時に適切な量を適切な期間、服用しましょう。また、日頃から正しい手洗いや咳エチケットなどの感染対策を行い、抗菌薬を必要とする機会を少なくすることも重要です。薬剤耐性(AMR)の詳細な情報につきましてはリンクをご参照下さい。

[薬剤耐性\(AMR\)対策推進月間](#)

